

10月21日(水)16:15より『0系新幹線車両』を展示公開いたします！！

鉄道博物館では、10月21日(水)16:15より新しい展示車両として『0系新幹線車両』を一般公開いたします。

0系新幹線車両は、鉄道博物館に新設の展示棟内に展示します。また、展示にあたっては東海道新幹線開業当時を演出し、車内や床下の見学や、車両正面からの撮影ができるようにいたします。新しい展示車両『夢の超特急』に会いに、ぜひ鉄道博物館へご来館ください。

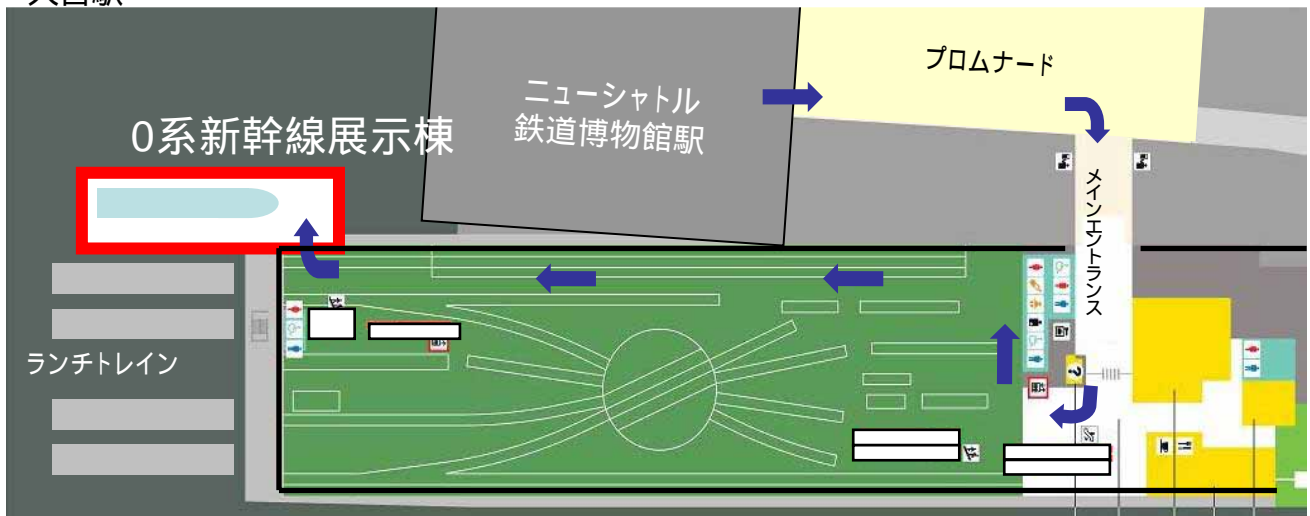
1 展示する0系新幹線車両について

0系は初代の新幹線車両で、今日の国内外の高速鉄道の先駆けとなった車両です。今回展示する車両は、1964(昭和39)年の東海道新幹線開業に向けて最初に量産された360両のうち大阪方先頭車(「21形式」)の1両(21-2)です。0系の中でも当初の原型の姿をとどめる貴重な1両です。

2 公開の方法等

展示場所：鉄道博物館に新設する展示棟内。(下図参照)  
 展示方法：展示棟内では、1964(昭和39)年の東海道新幹線開業当時の東京駅ホームの情景を一部再現します。  
 公開方法：車内への立入り見学を可能とするほか、車両の床下機器、台車等を見学できる設備構造です。また車両前方にスペースを設け、正面からの記念撮影ができます。

大宮駅



0系新幹線展示棟イメージパース



0系新幹線展示棟見学ホームイメージ



今回展示する0系新幹線車両 (JR東日本大宮総合車両センターで保管時の様子)